

2020年 MG-LAC 季報 (秋)

■自主活動プロジェクト 始動しました！

学生の自主活動プロジェクトについて、15プロジェクトより申請があり、採択が決定しました。大学後援会の助成を受けて活動するてびらっこプロジェクトや、他の助成等を受けて活動する自主活動プロジェクトなど、活動内容も年々多様化しています。今年度は、新型コロナウイルスの影響により予定していた活動ができない状況が続いていますが、少しずつ今できることを考えながら、学生たちも工夫を重ねています。

現在登録しているのべ164名の学生に加え、1年生の参加もこれから増えていく見込みです。また、後期に向けては新しいプロジェクト「さなぎプロジェクト」の立ち上げもサポートしていく予定です。

活動状況は、講義館2階北側掲示板やホームページ、大学祭等でお知らせいたします。顧問の先生方をはじめ、教職員の皆さまのお力添えをくださいますよう、よろしくお願いいたします。

●てびらっこプロジェクト (大学後援会プロジェクト助成費より助成を受けて活動)

プロジェクト名	代表	概要	顧問
MSJC	横澤 萌佳	宮城のプロスポーツチームを取材しその魅力を発信する。MSJCは「Miyagi Sports Journal Club」の略。	八木 祐子
にじいろプロジェクト	後藤 加奈	LGBTQについて学びを深め、性の多様性を広めるための活動を行う。	村野 敬一郎
Sp [Ⓡ] t A You	岸 優奈	スポーツ栄養を学び、学外スポーツチームの継続的栄養サポートを実践する。	丹野 久美子
楽食プロジェクト	鈴木 里音	学生食堂のオリジナルメニューを考案し、フェアを開催して販売する。	矢内 信昭
SJT@MG	佐藤 海	仙台のおすすめスポットを取材し、SNSで発信する。SJTは「仙台女子旅」の略。	宮原 育子
国際支援活動 Triangle チーム STUDY FOR TWO	瀧 由紀乃	中古教科書の回収・販売で得られた利益を、途上国の教育支援事業へ寄付する。	八木 祐子
国際支援活動 Triangle チーム TABLE FOR TWO	西野 桃子	先進国と途上国の食の不均衡をなくすための国際支援プログラムに参加する。	八木 祐子
国際支援活動 Triangle チーム Plan	山上 奈津季	書き損じはがき・未使用はがきの回収により、国際支援を行う。	八木 祐子
大原小学校ボランティア	木村 紀香	石巻市立大原小学校にて、日常の学習支援やイベント開催などを行う。	戸野塚 厚子

●自主活動プロジェクト（助成なし・またはハートフルボランティアなど他の助成を受けて活動）

プロジェクト名	代表	概要	顧問
小さな図書館プロジェクト	松浦 朱里	自由に持ち出し・寄付ができる本棚を運営し、誰でも気軽に本に触れられる居場所づくりを目指す。	深澤 昌夫
Save the Smile	菅野 花梨	「ボウサイエンス」をテーマに小学生向け防災イベントを実施し、防災の大切さや知識を広める。	板橋 夏樹
にこにこキッズプロジェクト	佐藤 里南	岩沼市で子どものあそび場づくりを行うとともに、地域における子育てコミュニティの形成を目指す。	志村 文隆
Food and Smile!	三浦 絵里香	「食を通じて人々を笑顔に！」をモットーに、災害食レシピの考案や防災料理教室を開催する。	丹野 久美子
Heartful Sweets	水越 杏莉	マクドナルドハウスせんだいでのお菓子作りイベントや、レシピカードの作成を行う。	平本 福子
MGPR	笹原 愛理	オープンキャンパスでキャンパスツアーやお悩み相談コーナー等を実施し、宮城学院をPRする。	石川 隆

■学内ボランティアクラブ 活動中！

大学と提携する国際奉仕団体の学生組織であるボランティアクラブが3つあります。例年とは異なる状況の中、今年度の活動を少しずつスタートさせています。

ボランティアクラブ名	代表	概要	顧問
宮城学院女子大学 ゴールデンZクラブ	木村 文香	ゾンタクラブの学生支部。県内の魅力取材し、日本語と英語で世界に発信する。	ブレダ ハヤシ
宮城学院女子大学 さくらレオクラブ	田中 友理	ライオンズクラブの大学支部。「咲かせよう 奉仕の心」をスローガンに、様々な奉仕活動を行う。	足立 智昭
サークルK 宮城学院女子大学	水野谷 鈴	キワニスクラブの学生支部として設立。子ども食堂や児童館など子ども支援の分野で活動する。	栗原 健

■オンライン説明会を開催しました

7月6日から16日まで、自主活動プロジェクト10団体と学内ボランティアクラブ2団体が参加し、新規メンバーを募集するオンライン説明会を開催しました。例年であれば対面で行っていたこの説明会ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催となりました。初めての試みの中、学生たちはパワーポイントを使った活動紹介やチャット式での質問コーナーなど、少し戸惑いながらも工夫して説明を行いました。9日間でのべ100人以上の学生が参加し、特に新入生にとっては、様々な自主活動について知り先輩たちの生の声を聴く良い機会になりました。

オンラインの活用など新しい生活様式に対応しながら、今後の活動の幅を広げていきたいと思えます。



説明会を見守る職員。
進行や説明は全て学生たちが行いました。